法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-11-10

婚姻

(発行年 / Year)
1910

明治三十九年一月

婚姻

離婚届

下ノ事件

[illegible]

第三章　婚姻

理由　既成法典第一条婚姻ハ二人ノ合意ニ基ク可シトアリ之ハ夫婦ノ結合ハ当事者ノ意思ニ基ク可キコトヲ明示シタルモノニシテ其所以ハ夫婦ハ人倫ノ大本ニシテ人生ノ幸福ハ夫婦ノ和合ニ基ク可キモノナレバ夫婦ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ故ニ之ヲ強制シテ夫婦ヲ結合スルトキハ其ノ結果ハ人生ノ不幸ニ陥ルモノナリ

第一節　婚姻ノ成立

理由　婚姻ハ夫婦ト為ルヲ目的トスル人倫ノ大本ニシテ人生ノ幸福ハ夫婦ノ和合ニ基ク可キモノナレバ婚姻ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ故ニ婚姻ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ

第一条　婚姻ハ当事者ノ意思ニ基ク可シ

理由　既成法典第一条ハ婚姻ハ二人ノ合意ニ基ク可シトアリ之ハ夫婦ノ結合ハ当事者ノ意思ニ基ク可キコトヲ明示シタルモノニシテ其所以ハ夫婦ハ人倫ノ大本ニシテ人生ノ幸福ハ夫婦ノ和合ニ基ク可キモノナレバ夫婦ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ故ニ之ヲ強制シテ夫婦ヲ結合スルトキハ其ノ結果ハ人生ノ不幸ニ陥ルモノナリ

第二節　婚姻ノ効力

理由　本節ニ婚姻ト為ルヲ目的トスル人倫ノ大本ニシテ人生ノ幸福ハ夫婦ノ和合ニ基ク可キモノナレバ婚姻ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ故ニ婚姻ハ当事者ノ意思ニ基ク可キモノナリ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

実際ノ必要ニ応ジテ旧新区別ヲ立ツルモ妨ケナシ養親ト養子ノ婚姻ト姪姻ニ見倣シ再婚ト前妻ノ姪ト婚姻ニ見倣シ又ハ養親ト養子ノ姪ト婚姻ニ見倣シ又ハ養親ト養子ノ姪ト婚姻ニ見倣シ又ハ養親ト養子

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

セレシシたるモノ多ク戸籍史ノ証拠ヲ為シ之ニ関シテ論出ノ注意ヲ要スト謂フベシ

第一章 第一節 第一款 第一項 第一目 第一条 明治十年ノ頃ハ未タ戸籍法ノ制定ナカリシ故ニ日本人ノ外国ニ新ノ婚姻ヲ成シ或ハ既ニ成シタル婚姻ヲ解シ或ハ離婚ヲ為シ或ハ養子ヲ為シ或ハ養子ヲ離シ或ハ又ハ出生シ或ハ死亡シタル者ハ其ノ事実ヲ何ノ官庁ニ届出ツベキカ其ノ法ナカリシ故ニ其ノ事実ハ公ニ之ヲ証明スルノ方

[illegible]

無租と申す無租とは畑に限り無租者と解すべきか

[illegible]

一人遣其他の事田畑に書き示す同畑の名を書記すべき

二書面者の畑個個出来り名のみ[illegible]但無届出の分は名主年寄に相尋ね伺

御[illegible]出さしめ畑[illegible]に[illegible]其租[illegible]

理由[illegible]

多分[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又其[illegible]

理由[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所謂初一世帯ノ婚姻ハ男女ノ愛ヲ以テ主トスルモノニシテ理由ヲ云フモノニアラス
或ハ婚姻者ハ二ツノ世帯ニ成ルモノトスル時ハ婚姻ノ成立ハ男女ノ和同ノ外ニ
ナニトキモ父母ノ和同ノ有ルヲ要スト云ヘリ婚姻ノ和同ヲ得ルハ男女ノ和同ノ外ニ
ナニトキモ父母ノ和同ヲ要スルモノニシテ本案ハ前ノ二説ヲ採用シタルモノニシテ
法律ノ本旨ハ婚姻ハ男女ノ和同ノ外ニ父母ノ和同ヲ要スルモノニシテ
シテ

本案ハ三説ノ内ノ一説ニ婚姻ハ夫ト妻トノ間ニ成ル
義ニ基キ父母ノ和同ハ婚姻ノ成立ニ関スルモノニシテ

本案ハ婚姻ハ夫ト妻トノ間ニ成ル
ニシテ婚姻ノ成立ニ父母ノ和同ヲ要スルモノニシテ
ナシ

婚姻ハ当時ハ平民ノ事ニ有之ニ付婚姻ニ付ても敢て不拘人ト共ニ
別者ハ其人限者ハ婚ハ平民ニ有之ニ付婚ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ノ事ニ有之ニ付婚姻ニ付ても得と別者ハ
婚姻ハ其者ハ
平民ハ其者ハ婚姻ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ

婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ
婚姻ハ当時ハ平民ニ有之ニ付婚姻ハ其者ハ

時勢の変化に応じて事務の改革を図り、何とか
本家と分家の関係を円満に保ちたいと考へ、
且つ分家の生活を困難ならしめざる様、
且つ分家の生活を困難ならしめざる様、
分家の生活を困難ならしめざる様、
分家の生活を困難ならしめざる様、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第二款　法律敗毒劑

禮記本義　敗毒四物湯　本十二節　六二節　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三令得ニ夫婦特有ノ敵意ヲ生ズ平生ノ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

(理由) 夫レ事ヲ以テ之ヲ管理シ之ヲ考メ之ヲ[illegible]スルハ常ニ[illegible]ヲ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]ニ[illegible]ヲ[illegible]

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 本条ハ改革以前ノ法律ニ於テ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十一条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十二条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十三条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十四条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十五条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第十九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十一条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十二条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十三条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十四条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十五条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第二十九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十一条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十二条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十三条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十四条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十五条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第三十九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十一条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十二条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十三条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十四条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十五条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第四十九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十一条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十二条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十三条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十四条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十五条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十六条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十七条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十八条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第五十九条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

第六十条 夫ハ妻ノ財産ニ対シ管理ヲ為シ其ノ利益ヲ享受スルコトヲ得

理由 改革以前ハ夫ノ妻ニ対スル財産管理ハ夫ノ権利ニ属シ妻ハ夫ノ承諾ヲ得テ之ヲ行フヲ要シタリ

[illegible]

[illegible]

[illegible]